

先進的なグローバル教育を行う新たな公立学校が大阪に誕生します!

すいとこくさい 大阪市立水都国際中学校・高等学校

水都 水運によって経済発展をとげた水の都・大阪をイメージする言葉

校名の由来 +

国際 学校の特色である国際理解教育と外国語教育に重点を置くことをイメージする言葉

世界に羽ばたき、イノベーションをけん引し、将来の大阪を担っていく人材を育てるために

- 国際社会で活躍するための英語による優れたコミュニケーション能力の習得をめざした教育活動
- 自国の伝統や文化に根ざした国際理解教育に重点を置いた教育活動
- グローバルな視野に立って行動するための態度・能力を育てる教育活動

- 大阪の産業の国際競争力の強化及び大阪における国際的な経済活動の拠点の形成に寄与する人材が大阪から生まれる

- 大阪が、日本の成長をけん引する東西二極の一極として世界で存在感を発揮する

全国初の公設民営による併設型中高一貫教育校とは

大阪市(設置者)



学校法人
大阪 YMCA
(指定管理法人)
管理・運営

この中高一貫教育校は、国家戦略特別区域法における学校教育法の特例を活用し、公立学校の運営を民間法人等に委託する公設民営の手法による学校です。設置者は大阪市ですが、運営は民間の学校法人等が行う学校であり、これにより、公立学校としての教育水準及び公共性を保ちながら、民間の知見を活用した学校運営を行います。

多くの外国教員による国際理解教育と外国語教育に重点を置いた授業を行います。

民間企業等の第一線で活躍中の人材による授業を実施します。

生徒の海外大学進学や海外留学に、民間法人のもつ海外ネットワーク等の活用が可能です。

中学校は無償、高等学校は他の公立学校と同額の授業料設定となります。

※1 国際バカロレア (IB) とは?

国際バカロレア (IB: International Baccalaureate) は、世界 140 以上の国・地域、約 4,800 校 (平成 29 年 6 月時点) で採用されている教育プログラムで、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。



(文部科学省及び国際バカロレア機構のホームページより引用)

めざす学校像

- 国際社会で活躍し、大阪の経済成長をけん引する人材を育てる学校
- グローバルな視野に立って、優れた英語運用能力を身につけ、主体的に行動できる人間へと成長できる学校
- 先進的な教育プログラムと新たな学校運営のスタイルをもつ学校として、多様なニーズに応える学校

世界に目を向けると同時に、自国の伝統や文化、経済発展、地域活性化等に関心を持ち、行動する生徒



文化、意見、価値観などが異なる人とも互いを尊重し合い、協働できる生徒



めざす生徒像

主体性と寛容性、多様な人を思いやる豊かな心、探究心、思考力、高い知性を身に付けた生徒



あらゆる領域において、グローバルな視野に立って、大阪から日本をけん引し、世界とつながる人間をめざす生徒



中高一貫教育で一人ひとりの可能性を最大限に伸ばします

水都国際中学校

※設置学級数・生徒数についての詳細は裏表紙をご覧ください。

中1	一学年 80 人 (2 学級 × 40 人)	2017 (平成 29) 年度の小学校 5 年生からが入学の対象となります	中学校
中2			
中3			
		内部進学 (無試験) 80 人	外部入学 (入学者選抜) 80 人

水都国際高等学校

グローバル探究科

一学年 80 人 (2 学級 × 40 人) ※2022 年度より 160 名 (4 学級 × 40 人)
2017 (平成 29) 年度の中学校 2 年生からが入学の対象となります

高1	必修科目を中心に全員が共通履修		
高2	グローバルコミュニケーションコース 地球市民として地域、国際社会で活躍するための実践的なコミュニケーション能力や英語運用能力を育成するコース	グローバルサイエンスコース 自然科学分野において、国際的な舞台で科学的な能力や知見を発揮して活躍できる人材を育成するコース	国際バカロレアコース ※1 (2023 年度開設予定) 国際バカロレア・ディプロマプログラム※2 を実施予定のコース
高3			



国内大学・海外大学

国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するとともに、将来の大阪の経済成長をけん引する人材へ

※2 ディプロマプログラム (DP) とは?

16 歳～19 歳までを対象としており、所定のカリキュラムを 2 年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格 (国際バカロレア資格) が取得可能なプログラム。(水都国際高等学校では高 2、3 年生の一部のコースで実施予定)

DP のカリキュラムは、以下の 6 つのグループ (教科) 及び「コア」と呼ばれる 3 つの必修要件から構成されます。

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| 1 言語と文学 (母国語) | ・課題論文 (EE: Extended Essay) |
| 2 言語習得 (外国語) | ・知の理論 (TOK: Theory of Knowledge) |
| 3 個人と社会 | ・創造性・活動・奉仕 |
| 4 理科 | (CAS: Creativity/Activity/Service) |
| 5 数学 | |
| 6 芸術 | |
- (文部科学省ホームページより引用)

IB 認定校になるためには

国際バカロレアの導入に際しては、申請から認定までに、関心校、候補校、認定校の段階があり、各段階には明確に区別された申請項目とタイムラインがあります。IB 認定校を目指す全ての学校はこの各段階を経る必要があります。IBO が認定の可否に関する裁量を有しています。(水都国際高等学校は 2018 (平成 30) 年 2 月時点では DP 関心校です。)

国際バカロレアについての詳細はこちらをご覧ください。
↓ 文部科学省ホームページ
http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/ib/

